

俣野修子&奈良場恒美

Nagako Matano & Tsunemi Naraba piano duet recital series

ピアノデュオリサイタルシリーズ

pianist plus pianist vol. 1

～ 結成30周年記念 ～

PROGRAM

4手連弾作品 *Werke für Klavier zu vier Händen*

モーツァルト W.A.Mozart

アンダンテと5つの変奏 ト長調 KV501

Andante mit fünf Variationen G-dur KV501

ソナタ ヘ長調 KV497

Sonate für Klavier zu vier Händen F-dur KV497

シューベルト F.Schubert

ロンド イ長調 D951

Rondo A-dur D951

4つのポロネーズ D599より

Vier Polonaisen D599

第1番 ニ短調 Nr.1 d-moll

第3番 ホ長調 Nr.3 E-dur

幻想曲 ヘ短調 D940

Fantasie f-moll D940



俣野修子 ピアノ Nagako Matano

京都市生まれ。ジュネーヴ音楽院 演奏家課程 (post-graduate course) 修了。音楽作品の深い解釈に定評のあったL.ヒルトブラン教授に師事し、薫陶を受ける。同音楽院在学中より、スイス・フランスでのリサイタル等、演奏活動を始め、修了時には、演奏家課程 ヴィルティオジテ・クラス1er Prix、パデレフスキー記念フィリップネッティ特別賞を受賞。1985年、大阪にてデビューリサイタル開催。以後、東京、大阪でリサイタル、NHK FMフレッシュコンサート出演、日本各地でジョイントリサイタルの他、上村昇氏、岸邊百々雄氏、奈良場恒美氏、テレマン室内管弦楽団、モーツァルト室内管弦楽団、スロバキア四重奏団、M・ノスティッツ弦楽四重奏団、ベルリン弦楽四重奏団等、国内外の音楽家と数多く共演し、関東・関西を中心に、ソロ・室内楽の分野で意欲的な演奏活動を行っている。近年では、2009年・2011年・2014年に関西と東京でのリサイタルを行う他、2003～2009年のシリーズ『俣野修子 モーツァルトとシューベルトの夕べ』において、その美しい響きと豊かなイマジネーションに彩られたモーツァルトや深い人間性の滲み出たシューベルトが好評を博し、2009～2013年の室内楽シリーズ『楽興の時』も好評のうちに完結した。現在、京都市立芸術大学において、後進の指導にあたっている。



Tsunemi Naraba ピアノ 奈良場恒美

桐朋学園女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、桐朋学園大学卒業。ジュネーヴ音楽院 演奏家課程 (post-graduate course) 修了。1980年、マリア・カナルス国際コンクールディプロマ賞受賞。1982年には、ヴィオッティ国際コンクールディプロマ賞、並びに、第7回チャイコフスキー国際コンクール最優秀伴奏者賞受賞。同音楽院在学中より、スイス・イタリア・フランス等で演奏活動を開始し、修了後も、ソリスト及び室内楽奏者として活躍。1984年1月東京文化会館小ホールにてデビューリサイタル。以後、定期的に東京文化会館にてリサイタルを開催している。また、長崎、金沢、埼玉、室蘭等でもリサイタルを行う他、NHK FM「午後のリサイタル」「フレッシュコンサート」「FMリサイタル」に多数出演。また、千住真理子氏のパートナーとして全国各地のコンサート(1985～1988年)に多数出演する他、A・スコッチ氏、O・ハーノイ氏、井上道義氏、岡山潔氏、上村昇氏、木越洋氏、木野雅之氏、徳永謙一郎氏、徳永二男氏、堀正文氏、俣野修子氏等、内外の音楽家と数多く共演している。これまでに、林秀光、田辺緑、大島正泰、L・ヒルトブランの各氏に師事。桐朋学園大学教授、国立音楽大学非常勤講師。

2015

5.24(日) 14:30開演 (14:00開場)

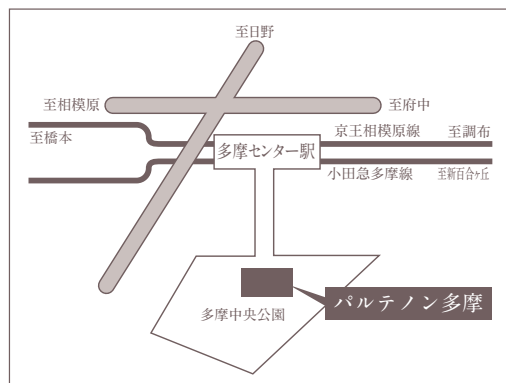
会場 パルテノン小ホール 京王線・小田急線・多摩モノレール 多摩センター駅下車 徒歩5分

入場料 一般 1,500円 学生 1,200円 (いずれも税込)

チケット取り扱い スガナミ楽器 町田店 TEL: 042-722-3458

スガナミ楽器 多摩店 TEL: 042-375-5311

お問い合わせ スガナミ楽器 教室運営部 TEL: 042-722-3537



主催 スガナミ楽器株式会社 SUGANAMI